

安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名 アスクル一般両面テープ
会社名 アスクル株式会社
住所 東京都江東区豊洲3-2-3
担当部門 リテール事業本部 品質・環境マネジメント
電話番号 03-56-1147

使用用途：一般材料用両面テープ

上記用途における使用上の注意：「7. 取扱い及び保管上の注意」を参照のこと。

2. 危険有害性の要約

重要有害性及び影響：知見なし
特有の危険有害性：該当しない
GHS分類：分類基準に該当しない。

3. 組成及び成分情報

单一製品・混合物の区別：混合物
化学品名：該当なし
成分及び含有量：アクリル系粘着剤と紙を主成分とする。
国連分類及び国連番号：該当なし

4. 応急措置

吸入した場合：知見なし
皮膚に付着した場合：知見なし。使用後は手を石鹼等で洗うことが望ましい。
目に入った場合：知見なし
飲み込んだ場合：知見なし

5. 火災時の措置

消火方法：一般的な消火方法による。
消火剤：水噴霧、粉末消火剤、炭酸ガス、乾燥砂、泡薬消火剤。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項：知見なし
保護具及び緊急時措置：知見なし
環境に対する注意事項：知見なし
封じ込め及び浄化の方法及び機材：知見なし

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い：一般的なテープ類の取り扱いによるが、製品の品質を保つため、過度な衝撃、積み重ねは避けること。
保管：一般的なテープ類の保管によるが、製品の品質を保つため保管条件は常温常湿とし、直射日光や高温、高湿の場所は避けること。

8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度：設定されていない。
許容濃度：設定されていない。（日本産業衛生学会）
ACGIH：設定されていない。
設備対策：知見なし
保護具：
呼吸用保護具…知見なし
手の保護具…知見なし
眼の保護具…知見なし
皮膚及び身体の保護具…知見なし

9. 物理的及び化学的性質

外観：ロール状粘着テープ
色：白
臭い：わずかに石油臭を有する。
臭いの閾値：データなし
融点・凝固点：非該当
沸点、初留点及び沸騰範囲：非該当
引火点：データなし
蒸発速度：非該当
燃焼性（固体、気体）：データなし
燃焼又は爆発範囲の上限・下限：データなし
蒸気圧：非該当
蒸気密度：非該当
比重：非該当
溶解度：非該当

n-オクタノール/水分配係数：非該当
自然発火温度：データなし
分解温度：データなし
粘度（粘性率）：非該当

10. 安定性及び反応性

反応性・化学安定性：知見なし
危険有害反応可能性：知見なし
避けるべき条件：知見なし
混触危険性物質：知見なし
危険有害な分解生成物：知見なし

11. 有害性情報

急性毒性：知見なし
皮膚腐食性及び皮膚刺激性：長時間皮膚に貼り付けた状態でいると個人による差はあると思うが、かぶれる恐れがある。
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性：知見なし
呼吸器感作性又は皮膚感作性：知見なし
生殖細胞変異原性：知見なし
発がん性：知見なし
生殖毒性：知見なし
特定標的臓器・全身毒性－単回ばく露：知見なし
特定標的臓器・全身毒性－反復ばく露：知見なし
誤えん有害性：知見なし

12. 環境影響情報

生態毒性：知見なし
残留性・分解性：知見なし
生態蓄積性：知見なし
土壤中の移動性：知見なし
オゾン層への有害性：知見なし
その他：海洋生物、鳥類が摂取することを防止するため、いかなる海洋や水域でも投棄、放置してはならない。

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物・汚染容器及び包装：産業廃棄物処理業者に委託し、廃棄物に関する法律、規則、条例等に従って処理を行なう。

14. 輸送上の注意

国際規制：非該当

国連番号・国連分類：なし

品名：-

容器等級：なし

海洋汚染物質：非該当

MARPOL：非該当

その他：製品の取扱い及び保管に注意する。

運搬に際しては吸湿、段ボールの破損、落下がないように積み込み、荷崩れがないよう
にする。また、直射日光を避けて輸送する。

製品の品質を保つため、40°C以下の輸送が好ましい。

15. 適用法令

労働安全衛生法：政令で指定された化学物質は含有していない。

化学物質管理促進法（P R T R 法）：政令で指定された化学物質は含有していない。

毒物及び劇物取締法：政令で指定された化学物質は含有していない。

16. その他の情報

- ① 「安全データシート」は、当社製品をより安全にご使用いただくための注意事項を簡潔にまとめた
もので、通常の取扱いを前提としたものです。
- ② 現在までの知見に依っており、情報の完全性を保証するものではなく、隨時改訂することがあります。予め御了承下さい。
- ③ 「安全データシート」に記載された情報は、製品の規格仕様や品質を保証するものではありません。
本製品の使用条件は、「安全データシート」等をご参考の上、使用者の責任において御検討下さい。